

これだけは知っておきたい 自分のがんのこと②

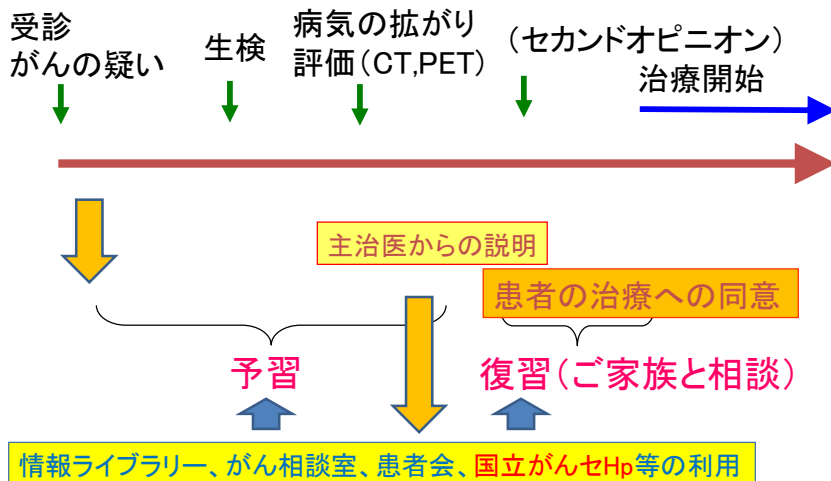


名古屋市立大学病院 化学療法部
小松 弘和先生



がん診療の流れ

12



罹ったがんの情報収集方法 ¹³

- ①インターネット
- ②がん相談室
- ③患者会
- ④主治医(ファーストオピニオン)
- ⑤セカンドオピニオン

正しい情報を集める がん情報関連ウェブサイト

14

- 国立がんセンター がん情報サービス
<http://ganjoho.ncc.go.jp>
- Minds <http://minds.jcqh.or.jp/n/top.php>
(厚労省委託)
- がんナビ <http://cancernavi.nikkeibp.co.jp/>
- がん情報サイト <http://cancerinfo.tri-kobe.org/>
(米国国立がん研究所、NCI)
- がんサポート <http://www.evidence-inc.jp/>



国立がんセンター

がんの疑い

「体調がおかしい」と思っ
ないでください。なるべく早

受診

受診のきっかけや気になって
いる症状など、何でも担当医に
伝えてください。いくつかの
検査の予定や次の診察日が決ま
ります。

検査・診断

検査が続いたり、結果が出るま
で時間がかかることもありま
す。担当医から検査結果や診
断について説明があります。検
査や診断についてよく理解し
ておくことは、治療法を選
択する際に大切です。理解で
きないことは、繰り返し質問
しましょう。

治療法の選択

がんや体の状態に合わせて、
担当医は治療方針を説明し
ます。一人で悩まないで、担
当医や家族、周りの方と話し
合ってください。あなたの希
望に合った方法を見つけましょ
う。

治療

治療ははじまります。治療
中、困ったことやつらいこと
、小さなことでもかまいません
ので、気がついたことは担当
医や看護師、薬剤師に話して
ください。よい解決方法が見つ
かるかもしれません。

経過観察

治療後の体調の変化やがんの
再発がないかなどを確認する
ために、しばらくの間、通院
します。検査を行うこともあ
ります。

「がん情報サービス」では、
がん対策情報センターより
科学的根拠に基づく信頼性の
高い最新のがん関連情報を
速やかに提供していきます。



肺がんの基礎知識

肺について

肺がんとは

肺がんの原因

肺がんの分類(組織型)

症状

疫学・統計

肺がん検診

セカンドオピニオン

16

- 主治医以外の医師に、主治医から提示されたご自身の
がん診療計画について意見をもらうこと。
- あくまで主治医がファーストオピニオン:じっくり十分お
話を聞く。
- **主治医を信頼**していることが大前提。
- **転院することではない**。原則、元の主治医の病院で治
療を受ける。
- がんセンター、大学病院等、どこがよいかを、がん相談
支援センター、患者会に聞いてみるのもあり。
- 受け入れ先への**手続きはご自身**で行う(予約制、有料)。
- 主治医から、病状紹介状、フィルムを借りる。
- どのポイント聞きに行くかを明らかにしておく:**主治医
にも何がポイントかを聞いておく。時間的猶予があるか
も聞いておく。**